A-8「生物多様性」を考えてみよう

講義担当：みどり環境局環境活動事業課

講座対象者	■小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 ■放課後施設利用児童　■中学生　■高校生　■大学生　■地域一般		
授業活用例	小学校低学年「生活科」、中学年「理科：身の回りの生物」、高学年「理科：生物と環境」		
関連のある SDGsのゴール	11、14、15	オンライン授業	■可　□不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	9時～17 時		
年間実施上限数	3回（日程があえば3回を超えても開催できる場合があります）		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■講義（パソコン、プロジェクタが利用できる教室、会議室等） ■ワークショップ（教室内で紙コップを使ったワークショップ） □自然体験（　　）		
講座所要時間	45～90 分（調整可能）		
実施条件、必要な準備等	パソコン、プロジェクタ、DVD プレイヤーの準備をお願いします。		

プログラム内容

1　講座の目的・ねらい

私たちの生活は、植物・動物などたくさんの生きもののつながりの恵みにより成り立っています。
生きものたちが住む自然に感謝し、なぜ保全する必要があるのかを知り、考え、行動のきっかけをつくります。

2　内容

（1）～（3）から選んで講義できます。時間は目安です。
ご要望に応じて内容の調整ができますので、事前にご相談ください。

（1）生きもののつながりの大切さについて（約 20 分）

生きものたちがつながり合う豊かな自然から得られる多くの恵みによって、私たちの生活が成り立っていることや、私たちの生活が自然に与えている影響（危機）を受講者の皆さんと一緒に考えます。

（2）生きもののつながりを考えるワークショップ（約 25 分）

自然や動物のイラストを描いた紙コップを使って、屋内でも生きもののつながりを体感できます。外来生物の勉強にも活用できます。
※人数が多いと時間がかかります。

（3）その他（大学生以上向け）

生物多様性に関する横浜市の施策・取組の説明も可能です。

問合せ先：みどり環境局環境活動事業課
TEL：045-671-2484　メールアドレス：mk-kyoiku@city.yokohama.lg.jp